

## GIGA スクール構想の推進について

## 1 概要

令和2年度に策定した「芽室町教育委員会 ICT 整備・活用指針」に基づき、国が推奨する端末・大型提示装置等のハード整備は完了し、ICTを活用したあらゆる学習を実現するため、学習支援ソフト（AIドリル等）の導入や教育DX推進員の配置を行ってきた。令和6年度において、より授業におけるICT活用推進のため、令和5年度に試験導入していた新たな授業支援ソフトの整備を行う。

## 2 整備内容

## 教材・教具整備事業（小学校・中学校）（単位：円）

| No. | 科目名                   | 令和5年度                                                                     |            | 令和6年度                                                                         |     |
|-----|-----------------------|---------------------------------------------------------------------------|------------|-------------------------------------------------------------------------------|-----|
|     |                       | 内容                                                                        | 予算額        | 内容                                                                            | 予算額 |
| 1   | 参考図書（デジタル教科書）         | 教師用デジタル教科書の購入に係る費用<br>小学校：2学年（5・6年生）×7教科×4校<br>中学校：3学年（1～3年生）×7教科×3校      | 2,197,800  | 教師用デジタル教科書の購入に係る費用<br>小学校：2学年（5・6年生）×7教科×4校<br>中学校：3学年（1～3年生）×7教科×3校          |     |
| 2   | 通信回線料                 | 児童生徒専用のインターネット回線に係る通信回線料                                                  | 1,025,640  | 児童生徒専用のインターネット回線に係る通信回線料                                                      |     |
| 3   | コンピューター保守点検委託料        | 生徒用端末に係る保守点検委託料<br>月250円×12ヶ月×1,856台×消費税                                  | 6,124,800  | 生徒用端末に係る保守点検委託料<br>月250円×12ヶ月×1,856台×消費税                                      |     |
| 4   | 情報端末ライセンス使用料          | 生徒用端末に係るフィルタリングサービス使用料<br>年1,680円×1,856台×消費税                              | 3,429,888  | 授業支援ソフト：ロイロノートにおいて同等のフィルタリングサービスがあるため。                                        |     |
| 5   | 学習支援ソフト使用料            | 生徒用端末で使用するA Iドリル使用料<br>月600円×1,538人×12ヶ月×消費税                              | 12,180,960 | 生徒用端末で使用するA Iドリル使用料<br>月600円×1,479人×12ヶ月×消費税                                  |     |
|     |                       | 生徒用端末で使用するプログラミング学習教材使用料<br>年2,200円×179人（中学校3校 第1学年）<br>教員サポート費33,000円×3校 | 492,800    | 生徒用端末で使用するプログラミング学習教材使用料<br>年2,200円×191人（中学校3校 第1学年）<br>教員サポート費33,000円×3校×消費税 |     |
| 6   | 授業目的の公衆送信権使用料         | インターネット経由で著作物を教育利用する使用料<br>小学校：年120円×986人×消費税<br>中学校：年180円×552人×消費税       | 239,448    | インターネット経由で著作物を教育利用する使用料<br>小学校：年120円×936人×消費税<br>中学校：年180円×543人×消費税           |     |
| 7   | GIGAスクール関連備品購入        |                                                                           | 0          | 大型提示装置 上美生小学校 2台×535,000円×消費税                                                 |     |
| 8   | ICTヘルプデスク委託料          | ICTを活用した授業を専門知識でサポートする業務委託料<br>月額9,300円×12か月×1.1×7校                       | 859,320    | ICTを活用した授業を専門知識でサポートする業務委託料<br>月額9,300円×12か月×1.1×7校                           |     |
| 9   | 無線LAN最適化装置購入（令和5年度補正） | 校内のネットワーク環境を最適化する無線LAN最適化装置の購入⇒芽小1台 西小1台 芽中1台 合計3台                        | 2,899,600  |                                                                               |     |
| 10  | 教育支援ソフトの導入            | 令和5年度にロイロノートを無料トライアルし、使用効果が見込まれれば、令和6年度から予算化する予定。                         | 0          | ロイロノート 1000円×（小936人+中543人）×消費税                                                |     |
|     |                       | 令和5年度 予算額合計 29,450,256円（29,451千円）                                         |            |                                                                               |     |

## 3 授業支援ソフトの導入

（1）双方向的授業の実現、個性と学びあいを一体的に可視化する授業支援ソフト（ロイロノート）を導入する。教材配布と回収・回答を一覧にして共有し 学びあう、児童生徒の協議をリアルタイムに共有、提案・発信のツールなどの活用により、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な実現を図る。

（2）令和5年度において、無償トライアルで全小中学校で使用し、教職員から必須の授業支援ソフトであることを確認している。

